



東京車両所分会 第 18 回定期（解散）大会開催！

班体制移行に向けて成功裏に終了

新幹線地本東京車両所分会は7月27日、第18回定期大会を開催し、分会を解散し車両所班に移行し、新幹線地本一体の体制にする事を確認しました。分会としてこれまでの苦闘を確認し、今後の闘いについての意思統一を行いました。

大会は長浜副委員長の司会ではじまり、板倉執行委員長は、『今回で分会は解散し班となる。車両所分会として朝ビラ行動、診断書強要都労委・中労委闘争などの様々闘いを取り組んできた、今後も組織拡大を目指すことが最大の課題である。JR総連とは正常な体制にどう戻して行くのか話し合いが必要である。』と挨拶しました。

来賓として、本部成田副委員長、新幹線地本伊藤委員長のあいさつがありました。

議事は佐藤副委員長から議案の提起があり、星執行委員より会計報告を行いました。その後4名の組合員から発言をもらい、今後も地本方針に基づいて闘うことを確認しました。

